

JAZE

R3

JAZE AP (JZAP93B1)

製品仕様書

V 1.2

電気通信事業法 セキュリティ基準適用端末

電波法 工事設計認証番号：006-001128

電気通信事業法 認証番号：D23-0045001

改訂履歴

版 数	日 付	改定内容
V1.0	2023.05.01	初 版
V1.1	2023.09.26	R3 版 Mote 対応
V1.2	2024.05.02	MS03-ZS-G55S63NN 対応

目 次

1.製品紹介.....	1
1.1 機能特徴.....	1
1.2 ハードウェア仕様	1
1.3 製品外観.....	2
2. 接続可能な中継器およびセンサ類.....	3
2.1 電気通信事業法認証番号の一致	3
2.2 電波法工事設計認証番号と電気通信事業法番号の組合せ	3
3.試運転.....	5
3.1 電源投入前のサーバ登録と動作確認.....	5
3.2 動作中の LED ランプ表示	9
4.設置.....	10
4.1 注意事項.....	10
4.1.1 設置環境	10
4.1.2 設備移動.....	10
4.1.3 電気安全.....	10
5.設置手順.....	11
5.1 注意事項.....	11
5.2 設置.....	11
6.一般的な障害と処置.....	12

1.製品紹介

JAZE APはR3版ZETA通信をサポートする日本製基地局(親機・ゲートウェイ)です。

ZETA通信用子機(本紙3ページ記載)とZETA Cloud Platformサービス(ZETAサーバ)間のデータ通信を中継します。APはZETA通信プロトコルでネットワーク内のデバイスに接続し、標準のIP接続で「ZETA Cloud Platformサービス」に接続します。

すべての通信は双方向通信をサポートし、センサ端末等からのアップリンク伝送だけでなく、ダウンリンク命令もサポートしています。尚、JAZE APには、ZETA通信におけるセキュリティ機能を標準で実装しています。

1.1 機能特徴

- R3 版 ZETA 双方向通信プロトコルサポート(ZETA-P・ZETA-S)
 - セキュリティ機能搭載(電気通信事業法 セキュリティ基準適用端末)
 - SIM カード(4G/3G)スロット(micro SIM)および 4G アンテナ内蔵、屋内使用専用仕様
- ※RJ45 端子搭載で有線 LAN にも対応

1.2 ハードウェア仕様

製品名		JZAP93B1
無線特性	通信プロトコル	R3 版 ZETA (ZETA-P・ZETA-S)
	動作周波数	920MHz 帯
	送信出力	13dBm(20mW)
	RF チャンネル数	1
電気特性	電源	DC5V AC アダプタ付属
	最大出力	≦5W
物理特性	サイズ	205×120×35 mm 300g(本体のみ)
	筐体素材	難燃性 ABS
	RF アンテナ	188.7mm ダイポール
作業環境	作動温度	-20℃～+60℃
	保存温度	-30℃～+70℃

1.3 製品外観

JAZE AP JZAP93B1 の外観

- ①：AC アダプタ用ピンジャック
- ②：RJ45 ポート(イーサネット接続用)
- ③：LED ランプ
- ④：リセットボタン
- ⑤：RF アンテナ接続用 SMA コネクタ



図1 正面図(本体)



図2 付属品(ACアダプタ/RFアンテナ)

2. 接続可能な中継器およびセンサ類

2.1 電気通信事業法認証番号の一致

本機と同一(図3 赤枠内)の電気通信事業法認証番号表示のある中継器とセンサ端末類

品 名	製品名・型式等
MACアドレス	××××××××
	R 電波法工事設計認証番号 T D23-0045001
製造会社名等	

図3

2.2 電波法工事設計認証番号と電気通信事業法番号の組合せ

以下に示す(図4・図5・図6 赤枠内)組合せで表示されている中継器とセンサ端末類

品 名	製品名・型式等
MACアドレス	BF××××××
	R 006-000704 T D20-0196001
製造会社名等	

図4

品 名	製品名・型式等
MACアドレス	BE××××××
	R 006-000980 T D20-0196001
製造会社名等	

図5

品 名	製品名・型式等
MACアドレス	FE××××××
	R 006-001168
	T D20-0196001
製造会社名等	

図 6

品 名	製品名・型式等
MACアドレス	××××××××
	R 006-001024
	T D20-0196001
製造会社名等	

図 7

3.試運転

3.1 電源投入前のサーバ登録と動作確認

- 本製品に電源投入する前に ZETA Cloud Platform サービス(ZETA サーバ)の自社アカウントに本製品の MAC アドレス(製品銘板参照)を下記①～③に従い登録してください。
 - ①ZETA サーバにログイン後、デバイス管理の AP 管理画面で「新規」をクリック。
 - ②現れた登録用ウィンドウ(図 7)に必要な事項を記入または選択します。

新規

* 所属会社
選択してください

* デバイスID
入力してください

デバイスの別名
入力してください

* ゲートウェイタイプ
選択してください

* 利用状況
配信済み

* アラートタイプ
一般アラーム

インストール先
選択

* ARM認証キー
入力してください

確認

図 8

- * 所属会社：枠内で左クリックし現れるアカウントから自社アカウントを選択してください。
- * デバイス ID：製品の MAC アドレスを記入してください。
- * デバイスの別名：(任意)識別名等を記入できます。
- * ゲートウェイタイプ：枠内で左クリックしリストから「APZ2ZT-I/APZT-UI01」を選択してください。
- * 利用状況：配信済みのままで問題ありません。
- * アラートタイプ：一般アラームのままで問題ありません。
- * インストール先：(任意)赤い「選択」ボタンをクリックすると地図が現れますので必要に応じてデバイスの設置位置を指定してください。
- * ARM 認証キー： 1234567890ABCDEF 左記 16 桁英数字を記入してください。

③記入/選択後、最下部の「確認」ボタンをクリックすることで登録が完了します。
ZETA サーバに登録後、AC アダプタのピンジャックを本製品に接続、AC アダプタ本体を 100V コンセントに差し込むと本製品に電源が入ります。
電源を投入してから約 3 分後には本製品のオンライン情報が ZETA サーバ上に表示されます。

- ZETA サーバ上でオンラインであることが確認できたら、デバイス管理の AP 管理画面で本製品を指定(左端のチェックボックスにレ点)した後、「デバイス制御」をクリックし「設定」にカーソルを重ねると現れるメニューから「アクセス可能な会社の設定」をクリックします(図 8)。

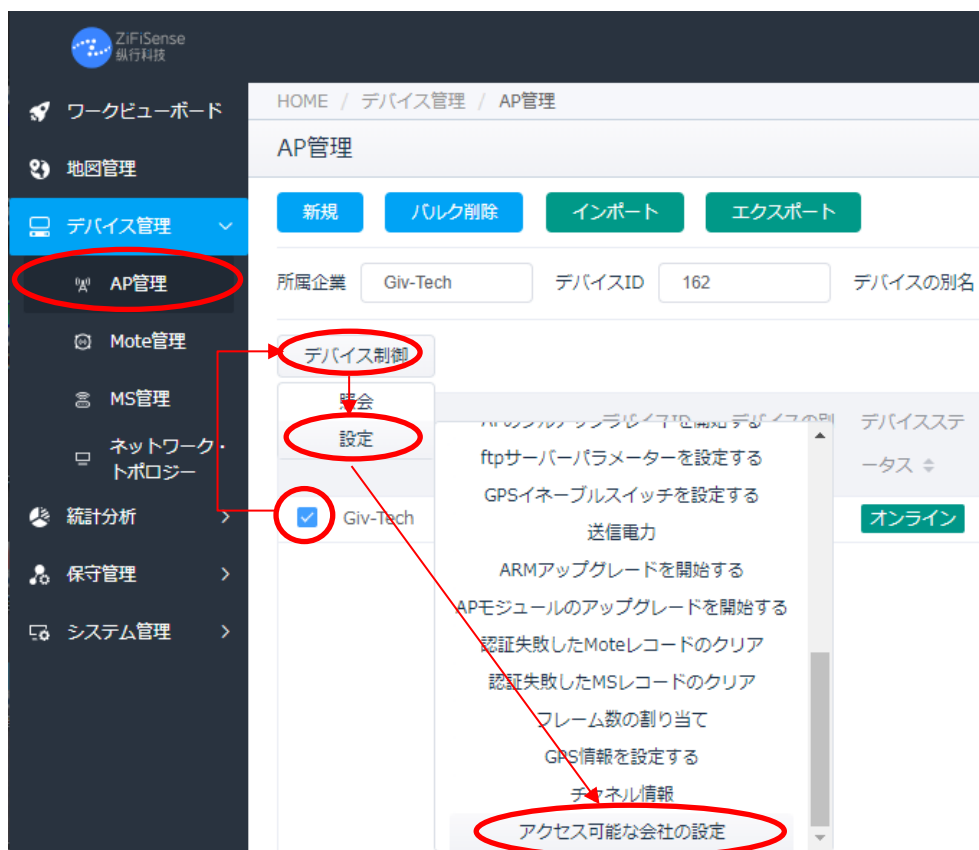


図9

- アクセス可能な会社の設定ウィンドウでは、右上のアクセス可能な会社の設定ボタンをクリックします(図 9)。



図10

- アクセス可能な会社の設定に使用できる会社名リストが表示されますので、自社アカウント(必要に応じてリスト内から複数のアカウント)を指定(チェックボックスにレ点)し確認ボタンをクリックします(図 10)。

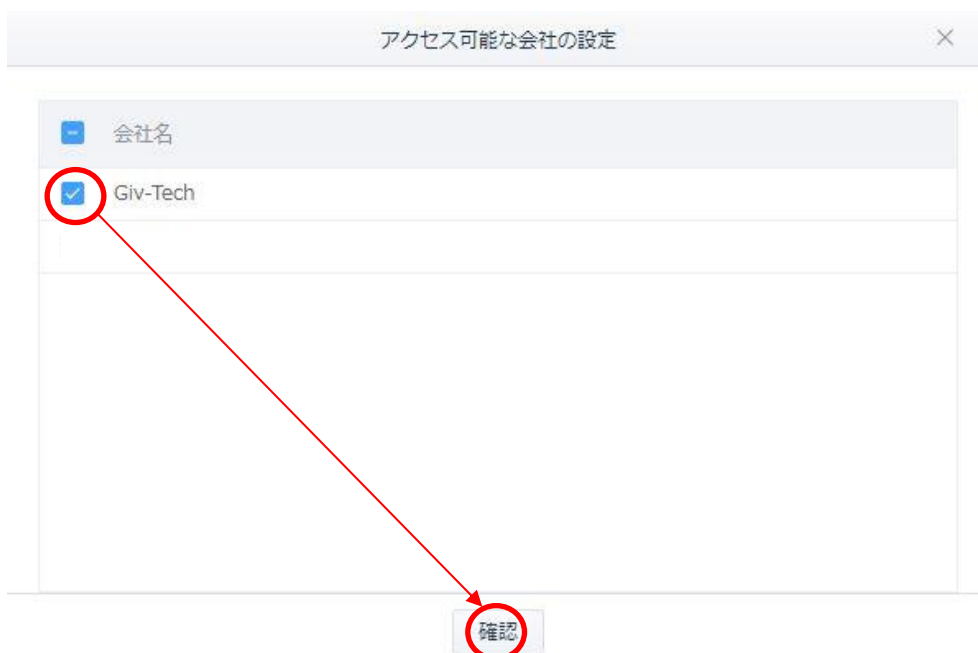


図 11

- 現れる確認画面で OK をクリックします(図 11)。



図 12

- ✔ 操作成功 が一時表示され、再度現れるアクセス可能な会社の設定ウィンドウに、先に設定した会社名がリスト表示されていることを確認したら最下部の確認ボタンをクリックして設定作業を終了します(図 12)。



図 13

※重要※ この設定は、本製品を使用する際には必ず実施してください。

注) 本製品を使用するためには、事前に ZETA Cloud Platform サービス(ZETA サーバ)のアカウント登録申請が必要です。

3.2 動作中の LED ランプ表示

本製品には、図 13 に示す 6 個の LED ランプが装備されています。

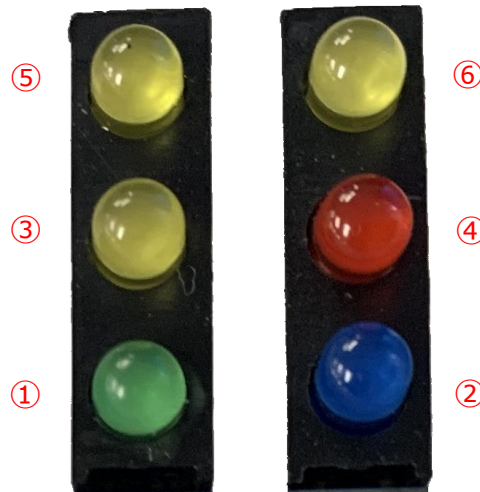


図 14

- ①電源(緑)：本製品に正しく電源が供給されると点灯します。
- ②GPRS 通信(青)：SIM の APN 認証中と GPRS(4G/3G)通信中に点滅します。
- ③ARM プログラム起動(黄)：ARM プログラムが正常に起動すると点滅します。
- ④ARM プログラム異常(赤)：ARM プログラム異常発生時に消灯(通常は点滅)します。
- ⑤未使用(黄)：常時消灯(※電源投入時に一時点灯し、その後消灯。)
- ⑥未使用(黄)：常時消灯(※電源投入時に一時点灯し、その後消灯。)

4.設置

4.1 注意事項

4.1.1 設置環境

- ◆ 長期高温、多塵、有害ガス、引火性ガス、爆発性物質、電磁干渉(大型レーダ、電波局、変電所)、不安定電源電圧、強振動、大騒音等、AP の稼働に不利な厳しい環境への設置は避けてください。
- ◆ 設置環境は乾燥状態を維持する必要があります。水溜まり、水漏れ、結露などが生じやすい場所で取り付けは避けてください。
- ◆ 本製品は屋内で使用するために設計されております。屋外に設置する場合は、別途専用の屋外設置用 BOX(JZAWB1A1)をご使用ください。

4.1.2 設備移動

- ◆ 設備の設置完了後は頻繁に移動しないでください。
- ◆ やむを得ず移動する場合は、電源をオフにして AC アダプタ等の電源ケーブルおよびアンテナを取り外して作業してください。

4.1.3 電気安全

- ◆ 電源設備等の電気工事を行う場合は、電機関連法令を遵守し、作業者は適切な作業資格が必要です。
- ◆ 地面が湿っている等、作業領域の危険エリアの有無を事前に確認の上、注意してください。
- ◆ 設置前に、設置場所のブレーカボックスの位置を確認してください。 事故発生時には、先ず主電源スイッチをオフにしてください。
- ◆ 本製品を湿った場所に放置しないでください。また、本製品に液体をかけたりしないでください。
- ◆ 電力設備の接地装置や落雷保護装置と連動しないで分離してください。
- ◆ 電波局、大型レーダ、高周波大電流、業務用電子レンジなどの強力な無線発信設備から離してください。

5.設置手順

5.1 注意事項

- ◆ 設置作業時には本製品に電力供給をしないでください。
- ◆ 十分な換気が行われる場所に設置してください。
- ◆ 高温環境には設置しないでください。
- ◆ 設置場所は高圧電線ケーブルから離してください。
- ◆ 激しい雷雨や強電磁場環境から離して設置してください。
- ◆ 設置時は本製品を確実に固定してください。

5.2 設置

本製品(JZAP93B1)は、デスク上などに直接水平に設置できます。また壁面に垂直に固定することも可能です。以下は、壁面に設置する方法について説明します。

1. 最初に、前述の注意事項に基づいて本製品の設置場所を選定します。
2. 次に、取り付け穴のピッチを確認します。製品本体の両サイドにある 2 か所の丸穴を用いてビス固定ができます。
3. 電動ドリル等を用いて、設置したい壁面に取り付け穴のピッチに合わせて穴を開けます。
4. 固定ネジで本製品を壁面に固定します。
5. RF アンテナを接続した後、本製品に AC アダプタで電源供給します。

電源が供給されると本体の電源 LED(緑色)が点灯します。

(その他の LED については 3.2 項を参照してください。)

※RF アンテナはレンチ不要です。人体静電気の除電後、手回しで取付けてください。

※必ず付属 AC アダプタで直接電力を供給してください。その他の電源を用いた場合は製品保証の対象外となります。

※付属する RF アンテナは折曲げ可能です。水平設置/垂直設置双方に対応できます。

6.一般的な障害と処置

- JAZE AP に電源投入にしたのに、ZETA Cloud Platform サービス(ZETA サーバ)上にオンライン表示されません。
- 電源が正しく供給されているか電源 LED ランプの点灯を確認してください。
- ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。
(有線 LAN 接続の場合)
- SIM カードが正しく挿入されているか確認してください。(4G/3G 接続の場合)
- ZETA サーバ上のステータスで現在状況を確認してください。
(ZETA サーバにログイン→ネットワークデバイス→AP 管理で確認できます)
- JAZE AP のハートビートパケット(3 分間に 1 回)が ZETA サーバ上に正常にアップロードされているか確認してください。
- 上記すべてを確認しても動作しない場合は、JAZE AP の電源を OFF にした後、再度 ON にしてください。



Giv-Tech

株式会社ギブテック

神奈川県川崎市麻生区万福寺 1-2-3 アーシスビル 7 階

TEL:044-952-0807 FAX:044-952-0109 〒215-0004

URL:<https://giv-tech.co.jp> E-mail : gtinfo@giv-tech.co.jp

ZETA アライアンス

<https://zeta-alliance.org> | info@zeta-alliance.jp